

3. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動について報告します

西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟は、2004年1月に中野区民、中野区議会、中野区が一体となって、西武新宿線の踏切渋滞などを解消するために結成され、決起大会の開催や関係機関への要請活動を継続的に行っています。

2018年度の決起大会は、8月28日に野方区民ホールで開催しました。大会当日は、20の加盟団体や地域住民の皆様など約250名の参加があり、大盛況となりました。また、来賓として国会議員、東京都、西武鉄道株式会社、杉並区、杉並区まちづくり協議会の皆様にご出席いただきました。

決起大会では、西武新宿線の中井駅～野方駅間の連続立体交差事業と沿線のまちづくりの状況等を報告しました。そして、踏切渋滞などを解消するために、①西武新宿線の中井駅～野方駅間の連続立体交差事業の着実な推進、②野方駅～井荻駅間の連続立体交差事業の早期実現、③連続立体交差事業及び沿線まちづくり事業の安定した財源の確保の3点について、関係機関に働きかけていくことを決議しました。

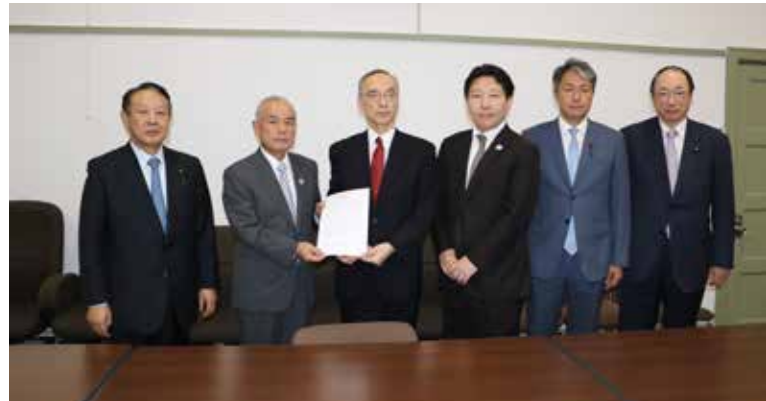
関係機関への要請活動では、期成同盟会長、中野区議会議員、中野区長が代表して、石井国土交通大臣、太田財務省主計局長、若林西武鉄道株式会社代表取締役を訪問し、要望書を手渡して、決起大会で決議した内容を直接伝えました。今後、東京都にも要請活動を行う予定です（2019年1月時点）。



▲来場者全員で「がんばろう」を唱和（2018年8月28日）



▲国土交通省への要請活動（2018年12月5日）



▲財務省への要請活動（2018年12月5日）



▲西武鉄道株式会社への要請活動（2019年1月24日）

＜お問い合わせ＞
中野区 地域まちづくり推進部 まちづくり企画分野
 TEL：03-3228-8978 FAX：03-3228-5417
 E-Mail：matidukurikikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ※連続立体交差事業や沿線まちづくりについては、中野区ホームページで「西武新宿線沿線まちづくり」と検索するとご覧いただけます。

西武新宿線沿線

まちづくりニュース

第12号

発行：2019年2月
 中野区地域まちづくり推進部
 まちづくり企画分野

- 目次**
1. 新井薬師前駅周辺地区・沼袋駅周辺地区のまちづくりについて報告します
 2. 野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会から「まちづくり構想」が提案されました
 3. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動について報告します

1. 新井薬師前駅周辺地区 沼袋駅周辺地区 のまちづくりについて報告します

新井薬師前駅駅前地区

鉄道の地下化や交通広場の整備を契機として、魅力ある駅前空間とするため、交通広場予定地に隣接する区域内の地権者の皆様と区による、市街地再開発事業をテーマとした勉強会を開催しています。

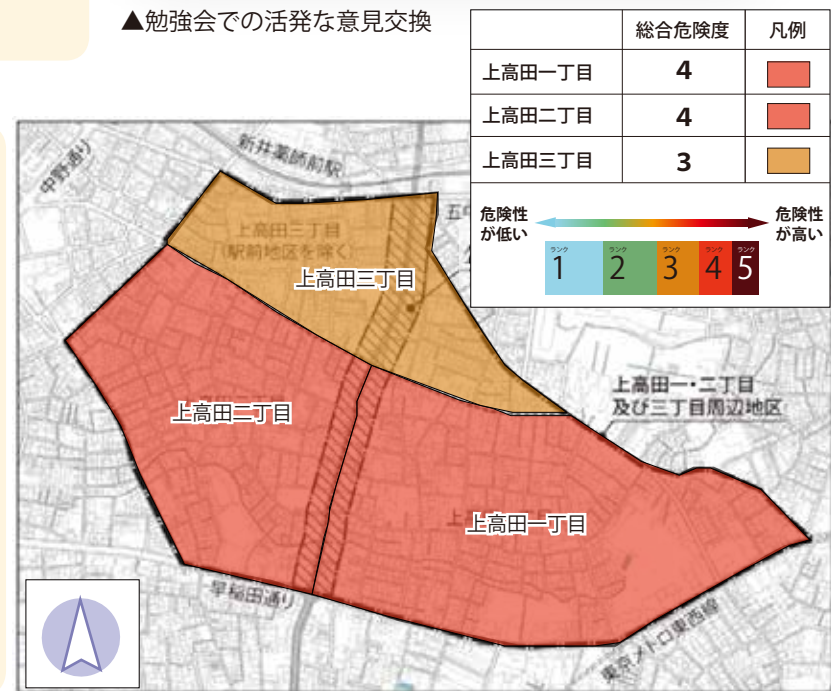
今後さらに勉強会や意見交換を重ね、地権者主体の準備組合設立を目指します。



▲勉強会での活発な意見交換

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区（右図）において、地区住民の皆様が主体となり、防災まちづくりに向けたルールを検討する「上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区防災まちづくりの会」が、2018年1月に設立されました。これまで計10回の勉強会や他地区の現地視察を行うなど活発な意見交換を重ねてきました。今後、これまでの検討の成果を「防災まちづくり提案書」として取りまとめ、区に提出していただく予定です。



出典：(平成30年2月)第8回地震に関する地域危険度測定調査

沼袋駅周辺地区

沼袋駅西側に位置し、新青梅街道から妙正寺川に至る道路（バス通り）を拡幅し、駅南側に交通広場を整備する「都市計画道路事業中野区画街路第4号線」について、2017年8月より事業を進めています。

この中野区画街路第4号線の事業に併せ、沿道の土地利用の方針や建物の建替えのルールなどを定めた「沼袋区画街路第4号線沿道地区地区計画」を、2018年3月7日に都市計画決定しました。

今後も地区の皆様と共に、この地区計画を遵守し、その内容に則した取組みを進めることによって、まちのにぎわいを再生し防災性を向上していきます。

2. 野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会から「まちづくり構想」が提案されました

2016年3月に西武新宿線（野方駅～井荻駅間）の連続立体交差事業が東京都の社会資本総合整備計画に位置付けられたことを契機として、同年に野方駅、都立家政駅及び鷺ノ宮駅の各駅周辺地区のまちづくり検討会が設立されました。地元の町会、自治会及び商店会が中心となり、各駅周辺地区がより魅力的で活力があり、安全・安心なまちとなるように、数多くの検討や、まちづくりの方向性を確認するためのアンケート、地域への報告会を行ってきました。約2年間の活動を経て、2018年4月に野方駅及び鷺ノ宮駅周辺地区、同年7月に都立家政駅周辺地区の「まちづくり構想」が区長へ提案されました。

区は、これを受け、3駅周辺地区のまちづくりを推進していくうえで基本となる「まちづくり整備方針」の策定に向けて検討を進めています。

<区長と各駅周辺地区まちづくり検討会の皆様>



▲野方駅周辺地区まちづくり検討会の皆様（2018年4月）



▲鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会の皆様（2018年4月）



▲都立家政駅周辺地区まちづくり検討会の皆様（2018年7月）

都立家政駅周辺地区まちづくり構想（概要）

まちの将来像 **かせいチャンとともに幸せあふれるまち 都立家政**

西武新宿線の連続立体交差化や補助第227号線の整備とあわせて、都立家政駅を中心とする「新たなまちづくり」を、「かせいチャン」とともに進め、笑顔やあたたかみ、まちへの愛着などを包含する幸せあふれるまちを、都立家政駅周辺地区の将来像とします。

まちづくりの目標と方針

【目標1】駅前や商店街を中心に、買い物がしやすく暮らし豊かなまちにします。

- 方針1 魅力的なお店が集まり、多彩なイベントが行われるなど、何度も訪れたくなる空間を作ります
- 方針2 お店が利用しやすく、安心して歩けるよう、商店街の環境を整えます
- 方針3 生活に必要な商品やサービスが揃った、便利なまちにします

【目標2】人と車、自転車と共存できる交通環境をつくります。

- 方針4 歩いて自転車でも安全で快適に移動できるまちにします
- 方針5 駅を中心に、交通の利便性を高めます
- 方針6 まちの骨格となる道路を整備し、自動車が狭い道を通らず通行できるようにします

【目標3】ずっと住み続けたい住環境をつくります。

- 方針7 建物が建て替わっても、今ある静かで落ち着いた住環境を守ります
- 方針8 災害に強く、防犯性の高いまちにします
- 方針9 お年寄りが健康で安心して暮らせ、子育てがしやすいなど、多様な世代が暮らしやすい環境や施設を整えます
- 方針10 うるおいと魅力を感じる景観づくりを進め、愛着の持てるまちにします

【目標4】地域で手を取り合って、楽しく、暮らしやすいまちにします。

- 方針11 ひとりひとりが交通ルールやゴミ捨てマナーなどの約束ごとを守り、まちの安全や美化を保てるまちにします
- 方針12 住民が気軽に取り組める活動を広げ、地域を支える人を増やします
- 方針13 住民や地域の学校・団体などが活発に交流し、まちの魅力や情報を発信して、まちを楽しくいきいきとさせます



野方駅周辺地区まちづくり構想（概要）

まちの将来像 **笑顔が生まれる ふれあいのまち野方**

野方の利便性、商店街のにぎわい、古くからのコミュニティなどを活かし、住んでいる人々が幸福と安心に包まれた豊かな暮らしをおくれるまち、働く人や訪れる人々がよこぐびと満足を得られる活気のあるまちとなるよう、まちづくりを推進します。

まちづくりの目標と方針

【住環境・防災】災害に強く、緑豊かで誰もが暮らしやすい住環境づくり

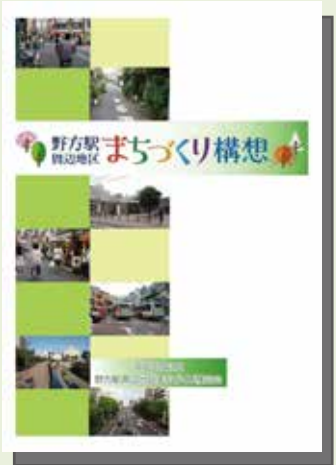
- 方針1 みんなが暮らしやすいまちづくり
- 方針2 緑豊かで自然を感じられるまちづくり
- 方針3 災害に強く安心なまちづくり

【商業・にぎわい】歩いて楽しい、にぎわいを感じられる商業環境づくり

- 方針4 魅力的なお店が集まる商店街づくり
- 方針5 歩いて楽しく買い物がしやすい空間づくり
- 方針6 みんなが集うにぎわいの拠点づくり

【道路・交通】利便性が高く、人にやさしい交通環境づくり

- 方針7 歩行者や自転車に安全な道づくり
- 方針8 快適に通行しやすい道づくり
- 方針9 公共交通を利用しやすい駅前づくり



鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり構想（概要）

まちの将来像 **住みたい 住み続けたい 鷺宮づくり**

西武新宿線の連続立体交差化とあわせて、鷺ノ宮駅を中心とする「新たなまちづくり」と、これを機会に、本地区の特性を活かした「個性ある持続的なまちづくり」が進められるよう、まちづくりを進めるうえでの理念を『住みたい 住み続けたい 鷺宮づくり』とします。

まちづくりの目標と方針

【目標1】駅前や中杉通りなどを、安全でスムーズに行き来できるようにします。

- 方針1 電車やバス、タクシーに乗り降りしやすい駅前にします
- 方針2 中杉通りを、渋滞がなく歩行者も歩きやすい道路にします
- 方針3 地域の骨格となる道路網を整備し、住宅地の「抜け道」状態を改善します
- 方針4 駅から主要な施設に向かう道路を、誰もが安全に安心して通れるようにします

【目標2】駅周辺を、便利に買い物ができ、人々が活発に交流する拠点にします。

- 方針5 駅周辺に、魅力的なお店や施設が集まり、多くの人が訪れる空間をつくります
- 方針6 商店街で便利に買い物ができるように、お店の種類や品揃えを充実させます

【目標3】歴史・文化や水・みどりを大切に、まちの魅力を高めます。

- 方針7 地域に根づく大切な行事などを次世代へ伝承します
- 方針8 まちの魅力や情報を積極的に発信します
- 方針9 住民が手軽に取り組める活動を広げ、まちをいきいきとさせます
- 方針10 妙正寺川を活かし、うるおいあふれる景観をつくります

【目標4】住みたい・住み続けたいと思える、安全で安心な住環境をつくります。

- 方針11 まちの豊富なみどりや落ち着いたまちなみを守ります
- 方針12 災害に強く、防犯性の高いまちをつくります
- 方針13 子どもからお年寄りまで、全ての人々の暮らしを地域で支えます

